

# 建設の機械化

## 1990.9

No.487



◆巻頭言 維持管理の省力化……………	遠藤 武夫	1
◆特集：ビッグプロジェクトの現況		
明石海峡大橋……………	加島 聰・坂本 光重	3
東京湾横断道路……………	篠原 洋司	10
東京環状7号線地下河川工事……………	金子 善四郎	16
都営地下鉄12号線……………	和田 利男	24
東京国際空港沖合展開事業……………	早田 修一	32

### グラビヤ——ビッグプロジェクト

宮ヶ瀬ダム……………	宇塚 公一	37
名港中央大橋……………	古郷 誠	43
◆随想 移山拓海——わが八戸工大生へのすすめ……………	川島 俊夫	48
幕張テクノガーデン建設工事における機械計画と実績		
——超大型エレベータによる揚重作業……………	箕輪 晴康・加藤 勉	50
第1回建設ロボットシンポジウムに参加して……………	太田 宏	56
◆部会研究報告		
シールド技術に関する調査研究(3)——シールド施工の高度化と将来への期待		
……………	機械部会シールド掘進機・せん孔機械技術委員会	58

# JCMA

## 目 次



◆新工法紹介 03-66 コクド・SF コンクリート/03-67 アクア クリート工法/03-68 水中コンクリート打設管理システム	調査部会	65
◆新機種紹介	調査部会	68
◆文献調査 6輪駆動の自動姿勢制御法面除草機/タイヤの自動イ ンフレーションシステム/オフロード自動車の能力を高めるボグ コグ/作業機械の革新がもたらす利益の実現	文献調査委員会	72
◆支部便り		
支部通常総会開催(北海道・東北・北陸・中部)		75
建設機械優良運転員・整備員の表彰(北海道・東北・北陸・中部)		80
◆統 計 建設工事受注額・建設機械受注額の推移	調査部会	82
行事一覧		83
編集後記	(樋下・青山・森谷)	86
* * *		
故 坪 質氏追想録にみる建設機械化史の側面(5)	中野俊次	15, 23, 36

◇表紙写真説明◇

ホイールローダ 90ZⅢ

川崎重工株式会社

本機は4月1日に発売されたバケット容量3.5m<sup>3</sup>の大型ホイールローダである。コンピュータ制御自動変速トランスミッションの搭載によりわずらわしいシフト操作をなくし、掘起し力21.5t、けん引力17.5t、バケット容量当り出力74.3PS/m<sup>3</sup>とこのクラス最大である。またトルクプロポーションングデフの採用で砂地や泥ねい地でのタイヤスリップ

が少なく、かき上げ性能をアップした。さらに省エネタイプのロードセンシング型油圧システムにより省エネ化を図っている。キャブは密閉加圧式で、外からの粉塵を寄せつけず、騒音も低減している。

<主な仕様>

バケット容量	3.5 m <sup>3</sup>
常用荷重	6 t
走行速度	7.0~34.0 km/hr
全長×全幅×全高	8.54×3.12×3.47 m
ダンピングクリアランス	2,840 mm
ダンピングリーチ	1,400 mm
運転整備重量	20,11 t
エンジン出力	260 PS/2,150 rpm